北中連だより

2011年
夏　季　号
No. 114

「断崖」ー須佐のホルンフェルスー

社団法人　北九州中小企業団体連合会
http://www.hokuchu.or.jp/

北中連　役員名簿

平成23年6月1日

役職名	氏　名	組　合　名
会　長	自　見　榮　祐	響工業団地（協）
副会長	大　江　宏　成	新門司工業団地（協）
〃	和　田　米　彦	北九州工業団地（協）
〃	柿　原　壽　継	天神商店街（振）
〃	安心院　武　彦	小倉機器工業（協）
〃	大　坪　常三郎	（協）一乗
〃	池　田　幹　友	北九州塗装（協）
常任理事	縄　田　清　髙	北九州管工事（協）
〃	岡　本　　勝	（協）日専連北九州
〃	西　尾　佳　浩	北九州市青果商業（協）
〃	富　澤　善　和	新日本設備工業（協）
〃	野　中　眞　治	苅田鉄工（協）
理　事	本　村　英　昭	行橋京都電機商業（協）
〃	池　浦　正　勝	北九州ファッション産業開発（協）
〃	大　澤　幸　雄	（協）門司商業会
〃	村　山　克　彦	小倉鉄工団地（協）
〃	瀬　口　裕　章	魚町商店街（振）
〃	山　口　光　政	北九州市防水工事業（協）
〃	瓜　生　義　則	電九協北九州電設（協）
〃	馬　場　正　喜	八幡中央区商店街（協）
〃	坪　根　俊　治	小倉電気工事業（協）
〃	山　本　雄　造	山協鉄工（協）
〃	山　口　辰　嘉	八幡電気工事業（協）
〃	園　山　眞　教	（協）若松商連
〃	森　若　国　光	京築砂利採取販売（協）
〃	難　波　直　紀	日豊地区宅建業（協）
〃	福　山　征　也	中間市建設（協）
〃	原　田　健　次	北九州葬祭業（協）
〃	宮　﨑　敏　久	戸畑中本町商店街（協）
〃	白　石　春　利	（協）テクノタウン戸畑
〃	増　田　康　雄	戸畑貨物センター（協）
〃	岡　住　　奏	（協）安協会
〃	岩　男　平八郎	萩原・青山商店街（協）
〃	大　水　健　二	新美夜古商店街（振）
〃	川　本　　勇	北九州電設資材卸業（協）
〃	角　田　重　雄	門司電気工事業（協）
監　事	畠　山　一　英	黄金商店街（協）
〃	杉　岡　密　雄	小倉駅前商店街（協）
〃	山　岡　義　昭	東小倉工業団地（協）

北中連だより

Contents

2011 Summer　No.114

目次

北中連
第36回通常総会開催　……1～3

掲載ページ	
1～3	北中連　第 36 回通常総会開催
4	北中連　理事会
4	北中連　正副会長会
5	北中連　情報委員会
5	北中連　表彰選考委員会開催
6	北中連　商業部会
6	北中連　建設関連部会
7	北中連　サービス業その他業種部会
7	北中連　金融税制委員会
8	北中連　工業部会
8	福機連北九州支部通常総会・卓話会
9	市商連　第 42 回通常総会開催
10	北中連からのお願い
11	組合訪問記　北九州工業団地協同組合
12	組合訪問記　中間市建設協同組合
13	組合訪問記　北九州市青果商業協同組合
14～15	中小企業振興課 PR
16～17	雇用開発課 PR
18	WLB の PR
19	北中連日誌
23	協賛広告
32	賛助会員加入のご案内
22	表紙〔「断崖」－須佐のホルンフェルス－〕

表紙絵画家
プロフィール

北中連第36回通常総会開催

会長挨拶

社団法人北九州中小企業団体連合会（以下北中連）では、５月17日（火）15時30分から、ステーションホテル小倉５階「飛翔の間」において、第36回通常総会を開催しました。

総会は、井手九州経済産業局産業部長、古澤福岡県北九州中小企業振興事務所長、小田北九州市地域産業振興部長、久保商工中金北九州支店長、合谷福岡県中央会北九州支所長の各来賓の出席をいただき、会員組合（委任出席を含め）108名が出席し、和田副会長の司会により、自見会長が挨拶を行い、来賓の紹介を行った後、大坪副会長を議長に選出して議事に入りました。

議案第１号　議事録署名人の選任については、大坪議長、自見会長、和田副会長が選任されました。

第２号議案「平成22年度事業報告並びに収支補正予算および収支決算報告の承認について」(監査報告を杉岡監事が行う。）第３号議案「平成23年度事業計画及び収支予算案の承認について」第４号議案「取引金融機関並びに借入限度額決定について」第５号議案「会費の賦課並びに徴収方法の決定について」まで慎重に審議し、全議案とも原案どおり可決承認されました。

なお、当日は会員組合の理事長交代などによる理事の補選を行い、次の方々が新しく理事に選任されました。

川本　　勇（北九州電設資材卸業協同組合）
角田　重雄（門司電気工事業協同組合）
白石　春利（協同組合テクノタウン戸畑）

引続いて、表彰式を執り行い優良組合１団体、組合功労者３名、組合優良職員１名が受章され、自見会長からの祝辞に、受章者を代表して、岩男平八郎萩原・青山商店街協同組合理事長から謝辞が述べられました。

第36回通常総会表彰者名

優良組合１団体
萩原・青山商店街協同組合

組合功労者３名
和田　米彦　北九州工業団地協同組合
芳賀　勝海　北九州市防水工事業協同組合
野中　眞治　苅田鉄工協同組合

組合優良職員１名
川﨑美津子　八幡電気工事業協同組合

表彰式風景

承認された平成23年度基本方針、重点活動目標、実施事業は次のとおりです。

≪平成23年度基本方針≫

リーマンショックの後、漸く緩やかながらも回復基調にあると言われた日本経済も、3.11の東北・関東地区の大震災・大津波に遭遇し、人的、経済的な被害の全貌は到底把握できない状況にあり、経済活動の停滞が懸念される。かかる事態の下、北中連は会員同士の交流の強化、国、県、市を含めたあらゆる関係機関との連携を強化し、中小企業の経営基盤強化のため積極的な社会参画を目指す。

≪重点活動目標≫

1　国、県、市の中小企業施策や税制に関する建議
2　経営及び技術革新に関する教育や情報提供事業の強化推進
3　雇用に関する関係機関との連携及び若年者の就業支援の推進
4　会員組合及び賛助会員の環境保全、省エネへの取り組みに対する積極的支援
5　会員増強による組織強化と活性化の推進

≪実施事業≫

1　活性化対策
　①　４つの部会と２つの委員会の積極的な開催と活動
　②　中央会、商工会議所等の中小企業問題を扱う組織との積極的な連携
　③　自治体からの各種委託事業への積極的な取組
　④　会員組合及び賛助会員の加入促進
2　建議陳情
　①　九州経済産業局並びに関係機関との意見交換
　②　福岡県、北九州市のトップ及び関係部局との意見交換
　③　商工関係団体及び各界代表との意見交換
　④　国、県、市の中小企業施策、税制等に関する建議陳情
　⑤　地域問題、商店街対策等に関する建議陳情
　⑥　中央会の九州大会、全国大会への積極的な参加勧奨
3　教育及び情報提供事業
　①　各種講演会、研究会、セミナー、懇談会の開催
　②　機関誌「北中連だより」の発行、充実
　　114号　1,000部　夏季発行
　　115号　1,000部　新春発行
　③　ひまわりネット・ホームページの充実強化
　④　行政と連携しEA-21の取得と環境保全対策への取組及び広報
　⑤　商工業等業種別先進地視察の実施
4　労働対策事業
　①　労働環境改善支援と小規模企業共済制度への加入推進
　②　国、県、市及び関係機関による労働問題に関する事業の共催、協力、支援
　③　北九州市若年者求人開拓事業の支援、協力
　④　高齢者等能力開発及び雇用対策等セミナー及び研修会の支援協力
　⑤　火災共済及び損害保険に関する代理業務の推進
5　環境保全、省エネ対策事業
　①　環境産業推進会議、北九州環境未来都市構想懇談会等への参加と積極的支援
　②　環境保全取組への支援、協力
　③　EA-21の取得支援、広報の支援

総会風景

北中連総会 講演・懇親会開催

総会終了後、引き続き講演会を開催しました。この講演会は、例年開催している「新春講演会」を３月に開催することにしていましたが、3.11の東日本大震災の発生による自粛で取り止めになっていたものを総会に併せて実施したものです。

講演会には、昨年の11月に北九州商工会議所会頭に就任された株式会社安川電機取締役会長 利島康司氏を講師にお招きし「持続的成長をめざす企業戦略」と題してお話をいただきました。

講演の内容は次のとおりでした。

経済情勢について、景気は底から上向き傾向にある。大激変の時であり、この変化を的確に把握し、スピーディーに行動する。潮目を読み、ピンチをチャンスに変え、今やらなければならないこと、今だからできることを徹底的にやり抜く、そして生き残れば勝ち組となる。

日本の課題について、日本の復活にはイノベーションによる「新しいものづくり魂」の創造とイノベーションと需要の好循環が必要である。日本の強みである「高度なすり合せ技術」(システム化、ハード＋ソフト）を発揮し、「産」単独から「産」「学」「官」が連携し、アジア市場をねらったグローバル化と国内需要の創出が必要である。技術者の枯渇が懸念されるので、「産」と「学」が相互乗り入れし、融合して学生の工学部離れを解消する必要があり、ものづくりは人づくりであり、経営はひとづくりでもある。

また、新成長産業として、燃料電池、情報家電、ロボット、コンテンツ、医療および健康福祉機器サービス、環境エネルギー、ビジネス支援サービス等を挙げられ、安川電機は以上の観点からイノベーションでこの難局を乗り切り、新しい価値と市場の創造にチャレンジしていくと。

さらに、安川電機の歴史、技術開発と市場開拓、戦略の明確化と強化、未来の一般家庭のイメージ、未来の街のイメージ等について話されました。

プロジェクターを使った説明は非常に分かりやすく、80名を超える出席者はメモをとるなど熱心に傾聴し、大変有意義な講演会でした。

講演会終了後、引き続き会場を移して懇親会が開催されました。

懇親会は、和田副会長の司会のもと、自見会長の挨拶に続き、多くの来賓を代表して北橋北九州市長から祝辞をいただき、長野日本銀行北九州支店長の乾杯の発声で祝宴となり、来賓及び会員相互の交流を深める活発な情報交換が行われ、最後に髙木中小企業大学校直方校長の中締めの発声で、盛会のうちに終了しました。

なお、交流会には来賓、会員総勢約80名の参加がありました。

講演会風景

北中連理事会

３月24日（木）15時10分から商工貿易会館の会議室において、理事34名（委任状を含む。）が出席して理事会が開催され、22年度補正予算案、23年度事業計画・予算案、第36回通常総会日程を審議し承認された。

４月21日（木）14時30分から商工貿易会館の会議室において、理事32名（委任状を含む。）が出席して理事会が開催され、22年度事業報告・補正予算・収支決算案、23年度事業計画・予算案等を審議し承認された。続いて、第36回通常総会・講演会・懇親会の日時・場所の説明があり、全員が承認した。

６月28日（火）17時15分から商工貿易会館の会議室において、理事36名（委任状を含む。）が出席して理事会が開催され、22年度上半期事業計画、部会・専門委員会の日程、新会員の入会、北中連だよりの協賛広告料の一部改正を承認した。

理事会終了後、ホテルニュータガワにおいて懇親会を開催し、情報交換と交流を図った。

北中連正副会長会

３月24日（木）14時00分から商工貿易会館会議室において、自見会長、大江、和田、柿原、安心院、大坪、池田各副会長が出席して正副会長会が開催され、理事会提出議案の各種経過報告、平成22年度補正予算、平成23年度事業計画・収支予算(案)、総会日程等について協議が行われた。

４月21日（木）13時30分から商工貿易会館会議室において、自見会長、和田、安心院、大坪、池田各副会長が出席して正副会長会が開催され、理事会提出議案の第36回通常総会提出議案及び総会の役割分担等について協議が行われた。

６月28日（火）16時30分から商工貿易会館会議室において、自見会長、柿原、安心院、池田各副会長が出席して正副会長会が開催され、理事会提出議案の23年度上半期事業計画、部会専門委員会の日程、新規加入会員、北中連だよりの協賛広告料の一部改正などについて協議が行われた。

北中連情報委員会

３月17日（木）10時30分から市立商工貿易会館 ６Ｆ 会議室において委員８名、オブザーバー１名が出席し、情報委員会が開催されました。

委員会では、機関誌「北中連だより112号（夏季号）、113号（新春号）」を参考に発行部数や印刷経費等について、事務局より説明がなされた。

北中連だよりについては、「表紙裏の役員名簿は良い。」「冊子の大きさをＢ５判からＡ４判に変更しては。」「綴じ込み用の穴をあけて欲しい。」「趣味（絵画、川柳、短歌など）の作品等の投稿を募集しては。」などの意見が出された。

また、FAX通信「ひまわりネット」については、22年度は29件を発信しており、

「組合員あて配布し易いのでメールが良いのでは。」「メールの無い組合もあるので検討が必要。」等の意見がありました。

今後の情報提供にあたって大変参考となり、有意義な委員会となりました。

北中連表彰選考委員会開催

４月７日（木）13時30分から市立商工貿易会館会議室において、奥村県北九州中小企業振興事務所長、小田北九州市地域産業振興部長、久保商工中金北九州支店長、合谷県中央会北九州支所長及び自見会長、大江、和田、柿原、安心院各副会長が出席し、表彰選考委員会が開催されました。

種々検討し選考の結果、申請候補の中から次の方々に決定しました。

〈優良組合〉１団体

萩原・青山商店街（協）
（理事長　岩男平八郎）

〈組合功労者〉３名

和田　米彦　　北九州工業団地（協）理事
芳賀　勝海
　　北九州市防水工事業（協）副理事長
野中　眞治　　苅田鉄工（協）理事長

〈組合優良職員〉１名

川﨑　美津子　　八幡電気工事業（協）

また、同時に県中央会会長候補、中小企業団体九州大会、中小企業団体全国大会の推薦候補者をも併せ選考し、県中央会へ具申することに決定しました。

北中連商業部会

８月１日（月）13時30分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員６名、オブザーバー１名の出席のもと商業部会が開催された。

会議では、昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ、続いて、24年度要望について意見交換し検討した結果、

(1)　空き店舗補助事業の期間延長。
(2)　無秩序な生産者直売所の出店規制。
(3)　商店街等への加入促進条例の制定。
(4)　若手経営者や後継者の育成・支援。
(5)　プレミアム商品券事業の継続とプレミアム分に対する助成。
(6)　長期間放置された空き店舗の対策。

などを要望事項とする。

その他に､「加入促進条例の制定のための実態把握、人口が減少しているにも拘らず出店する大型店の規制」などについて意見交換が行われた。

北中連建設関連部会

７月25日（月）13時30分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員７名、オブザーバー２名が出席して建設関連業部会が開催された。

会議では昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ、続いて、平成24年度要望について検討した結果、

①　最低制限価格の引き上げ。
②　設計単価や最低制限価格は地域の独自性を加味する。
③　分離・分割発注の継続、拡大。
④　下請負人として地元業者を選定することの徹底、継続。
⑤　LED電球など環境に配慮した器具等を公共施設に設置し普及広報を図る。

などを要望事項とする。

その他に「総合評価方式の是非」｢太陽光発電の是非」｢地元企業の育成、雇用の確保、経済の振興など地方における公共工事の目的・意義」等について意見交換が行われた。

北中連サービス業その他業種部会

８月３日（水）13時30分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員など５名が出席してサービス業その他業種部会が開催された。

会議では昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ、続いて、24年度要望について検討した結果、

(1) 外国人観光客に対する入管手続きの簡素化を国に働きかける。
(2) 「地産地消サポーター制度」の継続実施。
(3) 「地域ブランド品」の掘起しとPRの継続実施。
(4) 市域・県域を越えて連携し歴史的景観的観光資源の掘起しとＰＲの継続実施。
(5) 長期滞在型観光客の受入体制の構築の継続実施。
(6) 産業都市を活かし産業観光、夜間の工場群観光、環境産業観光等の掘り起こし。

などを要望事項とする。

その他に「メディア等を活用した北九州市のＰＲ、ＬＰガス業界の現状、わっしょい百万夏祭りの開催方法」などについて意見交換が行われた。

北中連金融税制委員会

７月28日（木）13時30分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員４名、オブザーバー１名の出席のもと金融税制委員会が開催された。

部会に先立ち市の経営支援・金融担当の副島課長から「市の金融施策について」、商工中金の向井営業第1課長から「商工中金の現状について」説明を受けた。

会議では、昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ後、24年度の要望について検討した結果、

(1) 「セフティネット」の期間延長。
(2) 返済猶予期間の更なる延長。
(3) 交際費限度額の引き上げ。
(4) 事業所税の軽減及び免税点の拡大。
(5) 安易な増税や消費税の値上げはしない。
(6) 軽減税率の継続及び恒久化。

などを要望事項とする。

その他に「産業廃棄物税、環境税」などについて意見交換が行われた。

北中連工業部会

７月26日（火）16時から観山荘別館会議室において、委員13名、オブザーバー２名が出席のもと、工業部会が開催された。

会議では昨年度の福岡県、北九州市に対する要望陳情の経過報告と行政からの回答が報告され、続いて平成24年度要望事項について検討した結果、

(1) 電力供給の安定確保。
(2) 安易な電力料金値上げの抑制。
(3) 受注機会を増やすための全国的展示会等への出展支援の継続。
(4) 中小企業の技術・技能の継承支援の継続。
(5) 中小企業の人材確保、人材育成支援の継続。

(6) 下請け取引適正化徹底の継続。

などを要望事項とする。

その他に「長期的に見た太陽光発電のコスト、企業の海外シフトへの懸念、円高傾向の抑制」等について意見交換が行われた。

福機連北九州支部通常総会・卓話会

７月26日（火）16時50分から、観山荘別館会議室において、福機連北九州支部の23年度通常総会が開催された。

議事では、平成22年度事業報告、収支決算及び富澤監事による監査報告に続き、平成23年度事業計画及び収支予算案及び役員の補選が上程され何れも原案通り可決承認された。

また、今年度の先進地事例視察は、10月後半の実施を予定していることが報告され、多数の参加が要請された。

引き続き、行われた卓話会では、５月の異動で新しく日本銀行北九州支店長に就任された服部守親氏を講師としてお招きし「最近の経済情勢について」をテーマに「サプライチェーンの復興に向けた企業の取り組み、輸出入の動向、海外経済の成長率、設備投資、雇用・賃金、個人消費、今後の日本経済におけるリスク要素」などについて、グラフや統計資料をもとに分かりやすくお話いただきました。

卓話会終了後、多くの来賓の出席の下、交流会が開催され、来賓及び会員相互で種々情報交換が行われて盛会の裡に終了しました。

第42回 通常総会開催

北九州市商業総連合会

６月10日（金）17時からリーガロイヤルホテル小倉において、会員27名出席のもと、第42回通常総会が開催されました。

議長には中川会長が指名され、平成22年度事業報告並びに収支決算及び平成23年度の事業計画、収支予算などが原案通り可決承認されました。

なお、任期満了に伴う役員の改選で、次のとおり新役員が承認され就任しました。

会　長　中　川　昭　之（八幡西区）
副会長　大　澤　幸　雄（門　司　区）
〃　甲　山　博　美（小倉北区）
〃　田　中　孝　文（小倉南区）
〃　澤　村　弘　義（八幡東区）
〃　宮　﨑　敏　久（戸　畑　区）
〃　安　部　研　一（若　松　区）
理　事　佐　伯　勝　彦（門　司　区）
〃　瀬　口　裕　章（小倉北区）
〃　上　田　悦　造（小倉南区）
〃　馬　場　正　喜（八幡東区）
〃　木　村　幸　男（八幡西区）
〃　柿　原　壽　継（戸　畑　区）
〃　北　山　勝　志（若　松　区）
監　事　三　原　信　一（戸　畑　区）
〃　中　野　新　嗣（小倉北区）

中川会長挨拶

総会後の懇親会は、来賓を代表して北橋北九州市長が祝辞を述べた後、羽田野北九州商工会議所専務理事の乾杯の発声で始まり、和やかな中に活発な情報交換・交流がなされました。

最後に、渡邊北九州おかみさん会会長が中締めの発声を行い盛会のうちに終了しました。

ご臨席いただいた来賓の方々（順不同）

北橋　健治　北九州市長
石松　秀喜　北九州市産業経済局長
小田　昭裕　北九州市地域産業振興部長
垰谷　和久　北九州市商業振興課長
羽田野隆士　北九州商工会議所専務理事
林　　眞也　北九州商工会議所中小企業部長
渡邊伊都子　北九州おかみさん会長
那木　麗子　北九州おかみさん会副会長

総会風景

総会風景

北橋市長の祝辞

北中連からのお願い

若年向けの求人は、「若者ワークプラザ北九州」へ

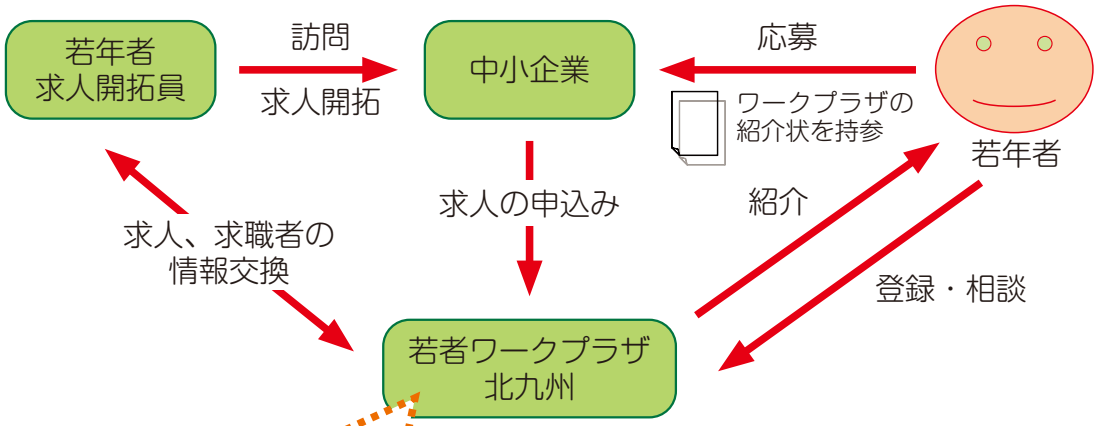
北九州市からの受託事業「若年者求人開拓事業」へのご協力をお願いします。

北中連では、北九州市からの委託事業として「若年者求人開拓事業」を行っています。求人開拓員（北中連の職員）が市内の企業を訪問して若年者向けの求人を開拓するものです。

この求人情報を北九州市が運営する若年者向けの就業支援施設「若者ワークプラザ」で活用し、ミスマッチの少ない職業紹介を実施することで、若年者の就業と企業の皆様の人材確保に寄与しています。

求人開拓員が皆様の組合や企業を訪問します。趣旨をご理解いただき、求人の申込みに是非ご協力ください。

若年者求人開拓事業の流れ



『若者ワークプラザ北九州』

若年者（概ね40歳まで）に対し、就業相談、各種情報提供、講座やセミナー、職業紹介等を実施して就業を支援する施設です。求職者へのカウンセリングにより、ミスマッチの少ない職業紹介を実施しています。

平成22年度は、延べ14,500人の利用があり、様々な資格や職務経験を持つ若年者が登録しています。

＜お問合せ先＞

（社）北九州中小企業団体連合会　　TEL：093-531-0127　担当：野瀬

組合訪問記

《組合概要》

団体名　北九州工業団地協同組合
所在地　北九州市小倉南区新曽根8-39
ＴＥＬ　093-471-7159
ＦＡＸ　093-471-7171
設　立　昭和36年５月８日
業　種　製造業が中心
会員数　21社
理事長　松　本　和　朗

松本 理事長（応接室にて）

◎　設立の動機・経過など

昭和35年当時の戸畑市（現戸畑区）沖台地区は100を超す中小鉄工所と住宅等が混在し、工場の合理化や拡張の余地がなく、一方では騒音や汚水等のトラブルが発生し始めていました。また当時は、池田内閣の所得倍増計画が発表され高度経済成長時代の幕開けでもありました。

このような状況の中、国が新たな政策として中小企業の集団化すなわち「中小企業高度化資金助成法上の工場等集団化制度」を創設したのを受けて、住工混在からの脱出と思い切った近代化・合理化にチャレンジする目的で沖台地区の中小企業が集団移転を決め、第１次助成対象工場団地（全国で10団地、九州では唯一の１号指定）として国ならびに福岡県の承認を受けました。

苦労話など

昭和36年８月に着手した造成工事は、茫々たる葦が一面に群生する塩田跡地の全面に１ｍほどの盛り土から始まり、進入道路、排水、飲料用・工業用水確保などインフラ整備改善との闘いで、壮大な苦労の道のりであったと聞いています。また、大雨や台風の際には団地内道路が冠水し工場への浸水で機械等の被害は甚大なものでした。

◎　現在の活動状況など

現在は、昭和38年より開始した「共同受電事業」が組合活動の柱となっており、「22,000Ｖの特別高圧受電」に対し、10,000KVAの変圧器２台で組合員の電力需要に対応しています。この事業は「当団地組合の一体性保持」の重要な要因となっています。また、設立当時に取得していた遊休地の有効利用による収入により組合運営の賦課金は徴収していません。

◎　当面の課題など

組合運営上の柱の一つである共同受電事業により供給している電力は人間に例えれば血液と同様なもので、組合員21社への電力の安定供給のために、国の高度化事業制度を活用して当該設備の更新を計画しています。また、団地周辺の道路、交通問題などの環境改善にも積極的に取組みます。

◎　代表者の趣味など

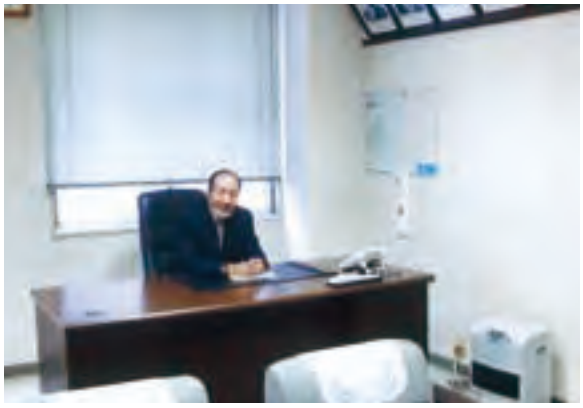
趣味は広く浅くで、ゴルフは月２回程度、暇なときは麻雀、競馬、読書、スポーツ観戦はTVで若い頃に経験した陸上を中心に観ていますと楽しそうに話されました。

お忙しい仕事の中、時間をとっていただき、楽しくお話していただきありがとうございました。

組合訪問記

《組合概要》

団体名　中間市建設協同組合
所在地　中間市中間一丁目6-5
ＴＥＬ　093-245-1787
ＦＡＸ　093-245-1788
設　立　昭和43年12月２日
業　種　建設業
会員数　40社
理事長　福　山　征　也



福山 理事長（応接室にて）

◎　設立の動機・経過など

昭和43年当時は、他の筑豊の街と同様に中間市もかつての基幹産業であった炭坑を失い、多数の離職者と人口の流出を生み出しました。しかし、時代は高度経済成長期へと進み、新しい街づくりへと発展に踏み出して行くときでもあり、建設業界の近代化と発展を目指して当時、建築と土木に二分化していた業界を統合させ、31社で本組合が設立されました。

◎　現在の活動状況など

中間市の公共事業の受注を主にしている市内業者の育成、情報交換や親睦を図り市内建設業界の発展に寄与していきます。

また、昨今の豪雨や台風の被害に対して迅速に対応するため、平成20年に中間市と災害協定を締結し、組合員が一致団結して地域社会の安全・安心に貢献しています。

◎　当面の課題など

現在はかなり改善されましたが、何といっても、今年３月11日に発生した東日本大震災により、少なからず九州、福岡県においても資材の入手が困難になり、価格の高騰などの影響を受けました。

また、公共工事の予算も大幅に削減され震災前から工事量の減少や単価の引下げで厳しい環境でしたが、さらに苦しい状況が続いています。

解決策はこれといって見当たりませんが、このような時期こそ組合員が一致協力し、相互に助け合い行動することが求められ、組合の存在意義も高まるのではないかと思っています。そのために積極的な情報の収集・提供に努めます。

◎　将来像など

建設業界を取り巻く環境は非常に厳しいものがありますが、相互扶助の精神をさらに進め、経済の変化やエネルギー改革に対して迅速に対応するため、技術研究会の開催や各種情報の収集と提供に努め、地域に根を張った組合活動をしてゆきたいものですね。

◎　代表者の趣味など

分野にこだわらない読書、暇なときに出かける近隣の美術館めぐりや古美術鑑賞、ゴルフは年３～４回のコンペへの参加と多趣味ですが、広く浅くをもっとうに結構楽しんでいますとにこやかに話されました。

７月の後半のお忙しい折、お伺いしたにもかかわらず丁寧にお話いただきありがとうございました。

組合訪問記

《組合概要》

団体名　北九州市青果商業協同組合
所在地　北九州市小倉北区西港町94-9
ＴＥＬ　093-583-2284
ＦＡＸ　093-571-0226
設　立　昭和52年１月14日
業　種　青果小売
会員数　163名
理事長　西　尾　佳　浩

西尾 理事長（組合事務所にて）

◎　設立の動機・経過など

昭和52年に、買参組織の一本化を図り、青果小売業者の買参権、商権を確保し、卸売市場の公正・公平な取引を進めるため、北九中央青果（協）を設立し、翌年に北九州市中央卸売市場青果部買参人の代表組合として北九州市青果商業（協）と改称しました。さらに、平成10年には小倉青果組合と北九州市青果買参組合の一部と合併しました。最盛期には1,000名近くいた業者も30年ほど前からスーパー等の進出で徐々に減少し、今では半減していますので、組合運営は厳しい状況にあります。

◎　現在の活動状況など

組合員が卸売業者から仕入れた青果商品の代金支払代行を行う共同精算事業や組合で多量に一括購入し安価な商品を会員に提供する共同購買事業が中心となっています。インターネットを活用した生産情報の収集や発信も行っています。今は止めていますが市、卸売業者、中卸売業者と協力してパソコン教室を開催していました。

また、部会は４部会を設置し、果実部会、野菜部会ではそれぞれの課題解決に向け活動し、事業部は共同購買事業を、青年部は会員のレクレーションなど厚生事業を主として活動しています。

さらに、門司、小倉、八幡、若松、戸畑（旧５市）と黒崎の６支部がありそれぞれでも独自に活動しています。

◎　当面の課題など

会員の減少や取扱量の減少は組合運営費の減少となりひいては組合活動を圧迫することになるので、難しい課題は山積していますが一つひとつ解決し同業３組合との合併が必要になってくると思います。

一方、最近はITを活用した商売など新しい感覚を持った若い後継者が出てきおり、将来が楽しみです。

◎　代表者の趣味など

これといって趣味はありませんが、暇なときにはカメラを持って目的もなくドライブに出かけることぐらいです。数年前になりますが、ドライブ中に河川工事の事故に遭遇し人命救助で表彰されたこともあります。

早朝からのお仕事でお疲れのところをお邪魔したにもかかわらず始終にこやかにお話をいただきありがとうございました。

北九州市 平成23年度予算の概要

人にやさしく元気なまちづくりを進める緑の成長戦略予算

北九州市の平成23年度本予算が、平成23年６月議会において可決され成立しました。

平成23年度予算は、厳しい経済環境の中で、持続可能で安定した財政を確立、維持しながら、人にやさしく元気なまちづくりをめざす「元気発進！北九州」プランの実現に向けて、本市の新たなステージを切り拓くべく、『人にやさしく元気なまちづくりを進める緑の成長戦略予算』として策定されたものです。

特に重点的に取り組むべきポイントとして、環境とアジアをキーワードに、これまでに蓄積された様々な環境関連技術やものづくりの技術を実用化、高度化することにより、国内外の需要や投資を呼び込み、雇用を創出することなどにより、地域経済の活性化を目指します。

● 平成23年度予算の４つの柱

1 「環境とアジア」をキーワードに、元気なまちづくりの推進
2 子育て・教育、福祉・医療の拡充
3 にぎわい、ふれあいの創造と市民との協働・連携の推進
4 安全・安心なまちづくりの推進

以下では、中小企業に関連する予算について、新規事業を中心に紹介します。

1 「環境とアジア」をキーワードに、元気なまちづくりの推進の主な事業

（1）「環境とアジア」をキーワードとしたまちづくり

事業名	内容
北九州スマートコミュニティ創造事業	国の「次世代エネルギー・社会システム実証事業」に選定された「北九州スマートコミュニティ創造事業」を推進するため、地域のエネルギーを管理する地域節電所や地域の蓄電システム、次世代の電力計スマートメーター、住宅・オフィスビルの省エネシステム等を設置し、実証を行います。 また、環境首都にふさわしい緑の創出を図るため、官民協働で緑の空間整備を進めます。 （環境未来都市推進室スマートコミュニティ担当　TEL：582－2238）
環境産業融資	低炭素化社会の実現に向けて、新エネルギーの普及拡大、省エネルギーの推進を図るため、新たに融資制度を創設します。（環境未来都市推進室環境産業推進担当　TEL：582－2630）
中小企業省エネ設備導入促進事業	工場や事業所における一層の省エネルギー対策を推進するため、高効率な省エネ設備（空調機器、ボイラー、照明設備、節水型便器など）等を複数導入する中小企業等を対象に、設備導入費用の一部を補助します。（環境未来都市推進室環境産業推進担当　TEL：582－2630）
道路照明、公園照明のLED化	低炭素社会の実現に向け、小倉都心・黒崎副都心を中心に道路照明のLED化を推進します。 また、再整備する公園や新設公園を中心に、公園照明のLED化を図ります。 （道路計画課　TEL：582－3888、緑政課　TEL：582－2466）
商店街省エネ型照明設備設置事業	商店街・市場のアーケード灯や街路灯などに、LED照明などの省エネルギー型照明設備を導入する事業（光源のみの取替えも可）で、100万円以上の事業を対象に、500万円を限度として１／２以内の補助をします。（商業振興課　TEL：551－3646）

（2）緊急経済・雇用対策

事業名	内容
中小企業融資	中小企業の経営基盤の安定・強化を支援するため、十分な貸付枠を確保します。特に、東日本大震災など、急変する経営環境に対応するため、「景気対応資金」の貸付枠を拡大するとともに、融資限度額の引き上げを行います。（中小企業振興課　TEL：873－1433）
投資的経費の確保	国の公共事業の減少が見込まれる中、本市の厳しい経済状況を踏まえ、地域活性化・公共投資臨時交付金を活用するなど、単独事業を12.6%伸ばすことにより、所要の事業量を確保します。

融資制度改正等のご案内

～震災関連特別対策枠の創設､「景気対応資金」既存枠の融資限度額の引上げ等～

東日本大震災に伴う被災中小企業者等に対する新たな震災緊急保証制度の創設

中小企業庁は、東日本大震災に伴い、被災中小企業者等を対象とする「東日本大震災復興緊急保証制度」を創設し、５月23日から運用を開始しました。

この認定書を添付して信用保証付融資を金融機関に申し込むと、一般保証やセーフティネット保証とは別枠で信用保証協会の保証を受けることができます。

この認定は、本店（個人事業主の方は主たる事業所）所在地の市町村長が行います。認定要件や必要書類については、下記までお問い合わせ下さい。

なお、北九州市のホームページにも掲載しています。
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/10700015.html

認定要件	概　　要
特定被災区域内の事業者との取引関係による業況悪化	震災に起因して、特定被災区域内の事業者との取引減少等により、最近３ヶ月の売上高が前年同期と比較して10%以上減少していること
風評被害での契約の解除等の影響による売上減少（宿泊業、旅行業等）	震災に起因して、風評被害による契約の解除等の影響により、最近３ヶ月の売上高が前年同期と比較して15%以上減少していること

中小企業融資の景気対応資金に「震災関連特別対策枠」を創設（H23.6.1）

東日本大震災で直接又は間接的に被害を受け売上が減少している中小企業者を対象に、平成23年６月１日付けで、景気対応資金の中に「震災関連特別対策枠」を創設しました。既存の借入とは別枠で融資を受けることができるとともに、金利及び保証料をより有利な条件に設定しています。

≪景気対応資金「震災関連特別対策枠」≫

(1)融資対象者	「東日本大震災復興緊急保証」の対象となる市内中小企業者
(2)融資限度額	8,000万円（一般保証枠及びセーフティネット保証枠とは別枠）
(3)資金使途	運転資金、設備資金（直接被災し、その再建に必要な範囲となります。）
(4)金利・保証料／融資期間	1.35%・0.6%／10年以内（据置期間24か月以内を含む）

詳細は、北九州市ホームページのトップページから「東日本大震災支援等に関する情報」→「企業の皆さまへ」の順にクリックして下さい。
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/san-kei/10700018.html

「景気対応資金」既存枠の融資限度額を１億円へ引上げ（H23.7.1）

平成23年７月１日付けの制度改正として､「景気対応資金」既存枠の融資限度額を引き上げます。また､「長期事業資金」の事業歴要件を緩和します。

○「景気対応資金」の融資限度額を引上げ（8,000万円 → 1億円）
○「長期事業資金」の申込要件である事業歴を「１年以上」から「事業を営んでいること」に緩和します。

● 問合せ先　北九州市産業経済局中小企業振興課　　TEL：093-873-1433

北九州市主催講座

会場：ウェルとばた（ＪＲ戸畑駅前）

受講無料

55歳以上の在職中のみなさんを対象に

「定年後の就業」について考える講座

（高年齢者就職実践講座）

を開講しています

【講座テーマ】（各回とも定員20名）

９月１０日(土) 14：00 ～ 16：00　業界研究・企業研究
１０月２２日(土) 14：00 ～ 16：00　自己アピール
１２月　３日(土) 14：00 ～ 16：00　コミュニケーション

参加申込・問合せは
北九州市高年齢者就業支援センター（ウェルとばた８Ｆ）
ＴＥＬ：０９３－８８２－５４００（平日：月～金　9:00～17:00）

北九州しごと☆まるごと情報局

― 北九州市が運営する就職情報の総合サイトです。―

北九州市が実施している採用支援サービスや、国や・県をはじめとする市内の公的機関の就職関連サービスなど、市内の求人・求職者情報はもちろん、仕事・雇用に関する情報を発信しています。企業の採用活動に、ご活用ください。

◆トップページの「トピックス」や「企業の方へのお知らせ」で、企業様向けの就職関連情報をご案内しています。
◆次ページ事業のほか、北九州市が行なっている就職支援事業のホームページにリンクしています。人材が欲しいときに雇用形態、人物像などから、どの事業を利用すればよいか「求人情報の登録窓口」で、ご案内しています。ニーズにあった窓口を利用することで、効率的な採用活動ができます。
◆「事業者支援ガイド」で、融資や助成金、事業に関する相談窓口など、企業の皆様に最新の情報を掲載し随時更新しています。

http://www.shigotomarugoto.info　しごとまるごと　検索

北九州市の就職支援事業で、求人受付中です！

－人材確保に是非ご活用ください。－

利用無料

キタキュー就職ナビ

北九州地元企業向け新卒採用応援サイト

http://www.kitakyushushoku.com

キタキュー就職　検索

学生の就職活動に欠かせなくなったインターネットを利用して、地元企業を PR します。企業の知名度向上、営業 PR ツールとして是非ご利用ください。

また、新卒学生の採用情報が掲載でき、それに興味を持った学生からコンタクトを受けることができます。募集できる雇用形態は、正社員のみとなります。

利用対象

企業等　北九州市及び、隣接市町に勤務地を持つ求人企業・事業者

求職者　大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専修学校及び各種学校を卒業予定の学生

ワーク北九州ネット

http://www.shigotomarugoto.info/dennou/

インターネットで求人企業と求職者の情報を公開し、相互にメッセージのやり取りが行なえるサービスです。

ホームページより求人情報を登録すると、求職者に関する情報の検索やメールによる連絡を行うことができます。募集できる雇用形態は、正社員（常用雇用）や人材派遣、パート、アルバイトなどとなります。

利用対象

企業等　北九州市及び、隣接市町に勤務地を持つ求人企業・事業者

求職者　正社員（常用職員）、人材派遣・パート・アルバイトをお探しの方

U・Ｉターン促進事業

http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/

北九州　Uターン　検索

全国のUターン・Ｉターン就職希望者と即戦力人材の確保を目指す市内企業の間で職業紹介を実施しています。

ホームページより求人情報を登録すると、U・Ｉターン就職希望者に関する情報検索、面接案内の送付や、面接エントリーの受付などを行うことができます。募集できる雇用形態は、正社員（常用雇用）のみとなります。

利用対象

企業等　北九州市内に事業所を有する（設置している）企業

求職者　現在、北九州市通勤圏外に居住する人（学生を除く）

※「若者ワークプラザ北九州」でも、求人を受け付けています。10ページをご覧ください。

【お問い合わせ先】北九州市産業経済局雇用開発課　TEL：093-582-2419

「実践ワーク・ライフ・バランス戦略」を活用して、ワーク・ライフ・バランスに取り組みませんか？

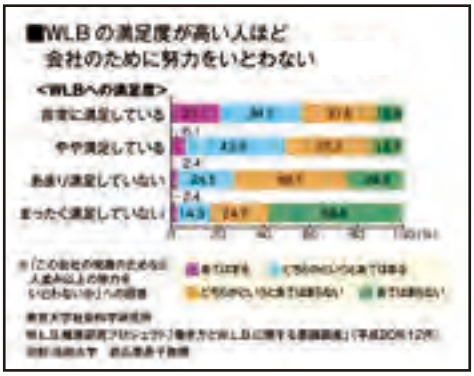
（社）北九州中小企業団体連合会、北九州商工会議所、（社）北九州中小企業経営者協会、連合福岡北九州地域協議会、福岡労働局、北九州市をはじめ、企業、市民団体などが協働で、企業等や市民におけるワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む組織「北九州市ワーク・ライフ・バランス推進協議会」では、多様な働き方や暮らし方が選択でき、活力ある豊かな社会を実現するため、ワーク・ライフ・バランスの推進に向けた企業等の取組支援や幅広い広報啓発事業を行っています。

このたび、企業等におけるワーク・ライフ・バランス推進の取組みを進めるため、企業向けパンフレット「実践ワーク・ライフ・バランス戦略」を作成しました。

企業等におけるワーク・ライフ・バランス推進の取組みに、ぜひご活用ください。

＜主な内容＞

- ○ ワーク・ライフ・バランスに積極的に取り組んでいる企業等の経営者や人事担当者が、経営戦略としてワーク・ライフ・バランスについて語った「企業対談」
- ○ ワーク・ライフ・バランスは明日への投資　～社員と組織のWin-Winを目ざして～
- ○ 第４回北九州市ワーク・ライフ・バランス表彰の受賞企業等のレポート
- ○ 国・県・市などの各種支援・助成制度の案内



ワーク・ライフ・バランスは、少子・高齢化による人材の大獲得競争時代のなか、優秀な人材を採用・雇用継続するための不可欠な要素となりつつあります。

また、高度情報化やグローバル化など市場や顧客が多様化するなか、商品やサービスの独自性・差異性を生み出すため、生活感のある感性豊かな社員から創出される知恵やアイデアといった創造性が、新たな価値を生み出す源泉としてますます重要になってきます。

一方で、社員のライフスタイルや価値観が多様化し、家事・育児・介護など何らかの制約をもって働く社員が増加しており、そのニーズに対応したワーク・ライフ・バランス施策は、社員のやる気や貢献度を高めることにつながります。

ワーク・ライフ・バランスは、社会環境の変化、企業環境の変化、そして個人の価値観・ライフスタイルの変化への対応として生まれた経営戦略であり、時代の要請・必然なのです。

「実践ワーク・ライフ・バランス戦略」より抜粋

★北九州市子ども家庭局では、「働く人のためのワーク・ライフ・バランス」出前講演も実施しています。お気軽にお問合せください。

＜お問合せ先＞
・北九州市子ども家庭局男女共同参画推部　Tel：093-582-2405
・北九州市産業経済局産業政策課　Tel：093-582-2299
＜北九州市ワーク・ライフ・バランス推進協議会ホームページ＞
「はじめよう!ワーク・ライフ・バランス」http://wlb-kitakyushu.jp

北　中　連　日　誌

平成23年１月～８月

年月日	行　事　名	場　所	
H23. 1．4	北金会　新春祝賀会	八幡東区	大谷会館
1．6	北九州商工会議所　賀詞交歓会	小倉北区	リーガロイヤル小倉
1．14	北九州電設資材卸業(協)賀詞交歓会	〃	ホテルクラウンパレス小倉
1．17	小倉高等技術専門校運営委員会	〃	小倉高等技術専門校
1．18	特別講演「希望を紡ぐ」	戸畑区	ウェルとばた
1．20	暴追研修会	小倉北区	北九州市庁舎
〃	北九州市県境産業推進会議　環境経営部会	〃	〃
1．26	北九州中小企業経営センター　新年講話･交流会	八幡西区	古仙
2．2	戸畑高等技術専門校運営委員会	戸畑区	戸畑高等技術専門校
2．3	北中連　正副会長会	小倉北区	リーガロイヤルホテル小倉
2．4	小規模企業共済制度改正説明会	福岡市 博多区	県中小企業振興センター
2．9	法人会　決算･税法改正説明会	小倉北区	毎日西部会館
2．14	暴力追放決起大会	〃	北九州メディアドーム
2．23	法人会　研修会	〃	ステーションホテル小倉
2．24	まつり起業祭実行委員会	八幡東区	大谷会館
2．28	北九州市環境産業推進会議　第２回総会	小倉北区	リーガロイヤルホテル小倉
3．8	九州経済白書説明会	〃	毎日西部会館
3．14	中小企業支援ネットワーク連絡協議会	〃	毎日西部会館
3．17	北中連　情報委員会	〃	北九州市立商工貿易会館
〃	記念講演「私の心に響いたサービス」	戸畑区	北九州テクノセンター
3．24	北中連　正副会長会･理事会	小倉北区	北九州市立商工貿易会館
4．4	北中連　若年者求人開拓事業開拓員研修会	〃	〃
4．5	九州職業能力開発大学校入学式	〃	北九州国際会議場
4．7	北中連　表彰選考委員会	〃	北九州市立商工貿易会館
4．14	シルバー人材センター　役員選考委員会	〃	シルバー人材センター本部
4．21	北中連　正副会長会・理事会	〃	北九州市立商工貿易会館
4．22	北九州雇用対策協会　幹事会	〃	ホテルクラウンパレス小倉
4．25	北中連　監査会	〃	北中連　事務所

年月日	行　事　名	場　所	
5．9	シルバー人材センター　役員選考委員会	小倉北区	シルバー人材センター本部
5.11	国際ビジネス情報交流会	〃	リーガロイヤルホテル小倉
5.12	市商連　役員販促委員合同会議	〃	北九州市立商工貿易会館
5.16	シルバー人材センター　理事会	〃	シルバー人材センター本部
5.17	北中連　第36回通常総会･講演会	〃	ステーションホテル小倉
5.18	わっしょい百万夏まつり振興会総会	〃	ホテルアルモニーサンク
5.20	ワーク･ライフ･バランス推進協議会	〃	北九州市庁舎
〃	北九州高齢者能力活用センター総会	〃	ステーションホテル小倉
5.25	市商連　監査会	〃	北中連　事務所
5.27	シルバー人材センター　総会	八幡東区	八幡市民会館
〃	九州機械工業振興会　理事会	戸畑区	九州機械工業振興会
5.31	北九州環境ビジネス推進会総会･講演会	小倉北区	西日本総合展示場
6．2	福岡県中小企業団体中央会　第56回通常総会	福岡市 博多区	県中小企業振興センター
6.10	福岡県機械金属工業連合会　第41回通常総会	〃	〃
6.20	北金会　総会･講演会	八幡東区	千草ホテル
〃	北九州職業訓練協会　理事会･総会	〃	北九州職業訓練協会
6.23	福岡県火災共済　総代会	福岡市 博多区	県中小企業振興センター
6.24	九州機械工業振興会　総会･創立50周年記念式典	小倉北区	ステーションホテル小倉
6.28	北中連　正副会長会･理事会	〃	北九州市立商工貿易会館
6.29	北九州産業学術推進機構　理事会	若松区	産学連携センタービル
6.30	北九州雇用対策協会　総会･講演会	小倉北区	ホテルクラウンパレス小倉
7．1	北九州市環境産業推進会議環境経営部会	〃	西日本総合展示場
7．5	北中連　組合事務局協議会　総会	〃	リーガロイヤルホテル小倉
7．6	KIT 評議員選定委員会	八幡東区	千草ホテル
7．7	北九州まちづくり講演会	小倉北区	北九州国際会議場
〃	行中連　総会	行橋市	京都ホテル
7．8	商工中金ユース会協議会　講演会	小倉北区	ステーションホテル小倉
7.11	北九州市暴力追放推進会議総会	〃	北九州市庁舎
〃	北九州地区雇用対策推進協議会	〃	小倉公共職業安定所
7.12	市商連　環境局幹部との意見交換会	〃	北九州市立商工貿易会館
7.14	北九州市環境審議会	〃	ホテルクラウンパレス小倉

年月日	行　事　名	場　所	
7.20	北九州市グリーンコンシューマー推進委員会	小倉北区	北九州市庁舎
7.25	北中連　建設関連部会	〃	北九州市立商工貿易会館
7.26	北中連　工業部会	〃	観山荘別館
〃	福機連北九州支部　総会･卓話会･交流会	〃	〃
7.28	北中連　金融税制委員会	〃	北九州市立商工貿易会館
8.1	北中連　商業部会	〃	〃
8.2	エコアクション21地域運営委員会	戸畑区	テクノセンター
8.3	北中連　サービス業その他業種部会	小倉北区	北九州市立商工貿易会館
8.18	北九州市暴力追放総決起大会	〃	メディアドーム
8.29	2011年版中小企業白書説明会	福岡市 博多区	福岡合同庁舎

山口県の稀少景観

表表紙「断崖」
－須佐のホルンフェルス－

山口県の北東、島根県との境に標高532.8mという小高い「高山」があり海に突き出、その根元には風光明媚な「須佐湾」を抱えこんでいる。この「須佐」という地名は古代の武神「須佐之命」に由来するという。命が朝鮮半島に往来する時、この場所から海路を望んだと伝えられる。このため「高山」は命にちなんで「神山（こうやま）」とかつては呼ばれていたらしい。

山麓の北側は断崖絶壁で「断ち切られた地層」とも形容できる「ホルンフェルス」が海に面している。頁岩層と砂岩層が熱の変化により変成岩となったもので、黒と白の斑の織り成す断層はまるで織物を見ているような気持ちになる。地殻の変動が生んだ景観は見る人に「地質学」的な興味を起こさせる。けれども私は、その断ち切ったような形状と黒白の斑の織り成す様に何よりも強く絵心を沸き立てられた。

裏表紙「立岩」
－周防・屋代島の奇岩－

山口県の南東部、瀬戸内に面した一帯には目下原子力発電所建設問題で揺れている上関町のある「長島」、その隣に比較的大きな「屋代島」が横たわる。この屋代島の東端には第二次世界大戦中に島の北側沖で謎の爆発を起こして沈没した戦艦「陸奥」の資料館があることで知られている。

島の中央部、南側の海辺には驚くような岩が屹立している。この岩に出会った時、思わず「オーッ」と声が出てしまった。一目で見た人を虜にしてしまう異形、40mもの高さの安山岩、頂きや中腹には小緑樹が生え、西側から見上げると巨大な原生虫が大空に向かって叫んでいるようだった。地元では頭髪を逆立てて吼え怒る相貌を持つ「馬頭観音」に例えて崇拝していたそうだが「言われて見れば」なるほどとうなづける。

しかし、岩の東側に回って見上げた時「ウーム・これは？正に男性のシンボルではないか？」と思わずあらぬことを連想させられてしまった。巨大な男根が大地から天に向かってそそり立つような勇姿に、惚れ惚れと魅入った。

岩の根元に「子安観音」が祭られているのも「げにもかな」という想いであった。

「立岩」のスケッチ（西側から見た形状）

プロフィール

坪根　公司氏

金沢美術工芸大学美術学科油絵専攻卒
福岡県立八幡中央・戸畑・小倉西高等学校を経、現在、小倉高等学校美術教諭退職・後同校講師
朝日カルチャーセンター講師
在職中－福岡県高等学校芸術科研究会、美術・工芸事務局長、工芸部会長、芸術科副会長を経、全国高等学校美術・工芸教育研究部会感謝状授かる
文部省海外教育事情視察
北九州市政30周年・市立美術館協議会委員永年勤務功労賞授かる
画　歴－朝日西部美術展・朝日賞受賞　可能性への意志展『介殻』北九州市立美術館所蔵
スペイン美術賞展『ナンキンハゼ』銀賞（カイサ・デ・バルセロナ作品所蔵）
小倉井筒屋での個展５回
06・10月、札幌時計台ギャラリー個展
11月、金沢美大60周年記念展出品
（金沢21世紀美術館）（金沢市民芸術村）
09・３月東京・田中八重洲画廊個展
11・８月金沢美大OB.＜九州けやき会展＞
（福岡市美術館）
９月金沢美大OB.＜東京・銀座－金沢－N.Y.大展覧会＞
（東京・銀座アートホール１Ｆ）
（金沢21世紀美術館）（N. Y. Onishi Gallery）
著画集＝水彩画集『山蹊の四季』『西日本の四季』『北アメリカスケッチ集』
教育著書＝『旧校舎版画集・心象』『想林』を編集
研究論－文化・文政期を中心にした来舶清人と文人画家10数編、〈山田右衛門作の転変〉など
住　所－北九州市小倉北区都２丁目8-35
TELorFAX 093-651-2006

残暑お見舞い申し上げます

社団法人 北九州中小企業団体連合会

会長　自見榮祐

副会長	大江宏成	副会長	和田米彦
〃	柿原壽継	〃	安心院武彦
〃	大坪常三郎	〃	池田幹友
常任理事	縄田清高	常任理事	岡本勝
〃	西尾佳浩	〃	富澤善和
〃	野中眞治		
理事	本村英昭	理事	池浦正勝
〃	大澤幸雄	〃	村山克彦
〃	瀬口裕章	〃	山口光政
〃	瓜生義則	〃	馬場正喜
〃	坪根俊治	〃	山本雄造
〃	山口辰嘉	〃	園山眞教
〃	森若国光	〃	難波直紀
〃	福山征也	〃	原田健次
〃	宮﨑敏久	〃	白石春利
〃	増田康雄	〃	岡住奏
〃	岩男平八郎	〃	大水健二
〃	川本勇	〃	角田重雄
監事	畠山一英	監事	杉岡密雄
〃	山岡義昭		

残暑お見舞い申し上げます

福岡県中小企業団体中央会

会　長　正　木　計太郎

副会長　髙木　郁夫　　副会長　重藤　憲知
〃　瀬口　裕章　　〃　自見　榮祐
〃　桑野　龍一　　〃　和田　則雄
〃　前田　弘昌　　専務理事　城　裕介
他　役職員一同

本　所　〒812-0046　福岡市博多区吉塚本町９番15号
福岡県中小企業振興センター９階
TEL092-622-8780　FAX092-622-6884
http://www.chuokai-fukuoka.or.jp/
北九州支所　〒802-0081　北九州市小倉北区紺屋町12番４号
三井生命北九州小倉ビル４階
TEL093-531-0181　FAX093-531-0469
E-Mail:kokura@chuokai-fukuoka.or.jp

行橋京都中小企業団体連合会

会　長　野　中　眞　司

〒824-8601　行橋市中央1丁目1番1号
行橋市役所商工水産課内
電　話　0930-25-9733

社団法人　福岡県機械金属工業連合会

会　長　髙木郁夫　　副会長　徳永浩二
副会長　自見榮祐　　〃　髙倉　定
〃　尾中盛和　　常務理事　八谷正範
他　役員一同

〒812-0046
福岡市博多区吉塚本町９番15号
福岡県中小企業振興センタービル11F 115号室
電話 092-612-5155　FAX 092-612-5178
E-mail：info@fukukiren-monodzukuri.jp
URL：http://www.fukukiren-monodzukuri.jp

社団法人　福岡県機械金属工業連合会北九州支部

支部長　自　見　榮　祐

〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町１番35号
市立商工貿易会館７階北中連内
電　話　093-531-0127
ＦＡＸ　093-531-0399

門司地区電気設備保守センター
門司電気工事業協同組合

理事長　角　田　重　雄

〒800-0047
北九州市門司区藤松１丁目12番12号
TEL（093）372-5095
FAX（093）372-5096

門司区栄町四番二六号
電話・ＦＡＸ　三二一―八二八〇
協同組合　門司商業会
理事長　大澤幸雄

門司区新門司三丁目六七番地の六〇
電話　四八三―一一一一
新門司工業団地協同組合
代表理事　東　茂夫

残暑お見舞い申し上げます

小倉北区古船場町一番三五号
電話　五三一―〇一二七
北中連組合事務局協議会
代表幹事　自見政芳

小倉北区紺屋町一二番四号
三井生命北九州小倉ビル四階
電話　五三一―〇一八一
中央会青年部連絡協議会
北九州地区ブロック会
会長　早水忠

小倉北区紺屋町一二番四号
三井生命北九州小倉ビル四階
電話　五三一―〇一八一
北九州地区商店街連合会
会長　中川昭之

門司区黄金町六番二八号
電話　三七二―五五五六
FAX　三七二―一五二二
江﨑グループ協同組合
代表理事　江﨑寿洋

北九州市防水工事業協同組合

理事長　**山口光政**

〒802－0082
北九州市小倉北区古船場町4-17　近藤ビル２Ｆ
TEL（093）531－4607　FAX（093）531－4609
E-mail:kitakiyu.bou@train.ocn.ne.jp

NISSENREN
地域に奉仕する
協同組合日専連北九州

理事長　岡本　勝
外組合員・職員一同

〒802-0005　北九州市小倉北区堺町１丁目６番15号
TEL 093-521-7550　FAX 093-521-7551
E-mail:nissenren-kitakyusyu@gaea.ocn.ne.jp
http://www.nsr-kitaq.net

小倉北区重住三丁目四番二十五号
電話　九三一―〇四八四
小倉機器工業協同組合
代表理事　安心院武彦

小倉北区弁天町三番一二号
電話　五七一―八七七八
電九協北九州電設協同組合
理事長　瓜生義則

小倉北区魚町二丁目三―七　はしむら商店内
電話　五二一―七四七一
小倉魚町二番街協同組合
理事長　杉岡密雄

小倉北区京町二丁目七番一五号
電話　五一一―六一〇四
小倉駅前商店街協同組合
理事長　杉岡密雄

残暑お見舞い申し上げます

小倉南区蒲生一丁目一番二六号
電話 九六二―六八〇三
北九州エルピーガス事業協同組合
理事長 池永敏幸

小倉北区大畠一丁目七番一五号
電話 五二一―三二〇三
小倉電気工事業協同組合
理事長 坪根俊治

小倉北区下到津二丁目十三番二九号
大洋電材㈱内
電話 五九二―一九〇一
北九州電設資材卸業協同組合
理事長 川本勇

小倉北区魚町三丁目一番一五号
電話 五二一―六八〇一
FAX 五二一―六八〇九
魚町商店街振興組合
代表理事 瀬口裕章

八幡西区萩原一丁目七番十号
電話 六二一―五四一六
萩原・青山商店街協同組合
理事長 岩男平八郎

八幡東区西本町二丁目九番五号
電話 六八一―七五七二
八幡電気工事業協同組合
理事長 山口辰嘉

小倉南区大字石原町一七五番地
電話 四五一―〇一五〇
小倉鉄工団地協同組合
代表理事 村山克彦

小倉南区新曽根八番三十九号
電話 四七一―七一五九
北九州工業団地協同組合
代表理事 松本和朗

戸畑区一枝三丁目六番十二号
電話 八八三―一五五二
清掃美化協同組合
代表理事 橋本耕治

戸畑区牧山海岸二番二六号
電話 八七一―二七三八
協同組合テクノタウン戸畑
理事長 白石春利

戸畑区天神二丁目九番八号
電話 八八二―八四八八
FAX 八八二―八四八九
天神商店街振興組合
理事長 柿原壽継

八幡西区楠橋南一丁目十一―二
電話 六一九―一三八一
FAX 六一九―一三八二
協同組合 一乗
代表理事 大坪常三郎

残暑お見舞い申し上げます

行橋市大字津留二八一番地
電　話　〇九三〇―二三―五八三〇
行橋京都液化ガス事業協同組合
代表理事　村　田　典　友

中間市大字垣生字東七反田一五〇〇
電　話　二四三―五一七七
北九州西部青果協同組合
理事長　壇　政　敏

中間市中間一丁目六番一号
電　話　二四五―〇〇七七
ＦＡＸ　二四五―〇〇八〇
中間市管工事協同組合
理事長　須　藤　淳

若松区浜町二―三―二十八
電　話　七六一―二六一二
北九州葬祭業協同組合
理事長　原　田　健　次

戸畑区千防三丁目二番十八号
電　話　八八三―一二八一
西日本産業株式会社
代表取締役　麻　生　重　樹

京都郡苅田町鳥越町一番地の二〇
電　話　四三六―一四四七
苅田鉄工協同組合
代表理事　野　中　眞　治

当振興会は教育研修・材料試験・機械加工の
３事業で地域中小企業等を支援しております。

公益社団法人 九州機械工業振興会

教育研修
クレーン運転士（国家資格）、玉掛け・床上技能等
非破壊検査技術資格、研修室の開放利用

材料試験
各種鉄鋼、建設材料及びプラスチック等材料試験

機械加工
大型且つ高精度な機器による加工、三次元測定等

〒804－0003
北九州市戸畑区中原新町1番1号（北九州テクノパーク内）
TEL 093－861－3001　http://www.kyukishin.or.jp/
FAX 093－861－3007　e-mail:info@kyukishin.or.jp

リコーOA機器全般・ネットワーク工事
学校用パソコン・オフィス家具全般

株式会社　渡辺商事

代表取締役　木　下　健　治

〒804-0054　北九州市戸畑区牧山新町１番23号
電　話　093-884-2711
ＦＡＸ　093-884-2755

司会、レセプタント等
イベントに笑顔の華を贈ります

有限会社　フジプロダクション

代表取締役　鋤　先　喜　代　子

〒802-0064　北九州市小倉北区片野1丁目13-1-202号
電　話　093-922-3191
ＦＡＸ　093-922-3198

残暑お見舞い申し上げます

幸せは、駅の上に。

◆ご宴会　◆お食事
◆ご婚礼　◆ご宿泊

STATION HOTEL KOKURA　ステーションホテル小倉

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-1-1　TEL 093-541-7111(代)

高い機能性と最新の設備。
充足のひとときが生まれます。

JR小倉駅北口から空中回廊を通って
徒歩1分というフットワークのよさ。
地上132m の高さからは来は関門海峡、
西には玄界灘を望む北九州の大パノラマ。
北九州市のランドマークとして、
最新の設備も兼ね備え、
あらゆる目的にご利用いただけます。

リーガロイヤルホテル小倉
〒802-0001北九州市小倉北区浅野2丁目14-2
TEL 093-531-1121(代)
http://rihga-kokura.co.jp

高齢者の豊かな知識と経験で、
真心と技術を提供いたします。

主な仕事
・除草 ・植木の手入れ
・ご家庭の掃除、洗濯、炊事等
・子守などの育児支援
・宛名書きなど

社団法人 北九州市 シルバー人材センター
http://www.kitakyusilver.jp（法律に基づく「公益法人」です。）

〒802-0062
小倉北区片野新町1丁目1-6
TEL 922-4801（シゴトハ イチ バン）

安心のくらしは、共済と共に。

傷害総合保障共済

思いがけないけがによる死亡や後遺障害・入通院をしっかり保障。
疾病・傷害介護保障も備えた共済。
24時間対応フリーダイヤル健康相談と名医紹介サービスで健康をサポート。

まごころ共済

人身事故に遭った際の死亡・入通院補償
加害事故の際のお見舞い費用など
自動車事故にかかる様々な経済負担を
補償する独自の共済です。
車両事故共済金特約つき。

資料のご請求を承っております。お気軽にお問い合わせください。

福岡県中小企業共済協同組合
〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35
商工貿易会館7階
TEL：093－531－6465

残暑お見舞い申し上げます

北九州塗装協同組合

理事長　池田幹友

他　　組合員一同

〒808-0109　北九州市若松区南二島二丁目17番18号
電話 093-701-2300　　FAX 093-791-3997
［URL］ http://www.kita-pc.com
Eメール　k-toso-k@circus.ocn.ne.jp　Eメール　ccg000242686@kaw.bbiq.jp

明光運輸株式会社

代表取締役社長　末松靖章

本社　　〒804-0094 北九州市戸畑区天神２丁目２番２７号
電　話　０９３－８７１－５６９０
ＦＡＸ　０９３－８７１－０２５４
門司営業所　〒800-0113 北九州市門司区新門司北１丁目１０番７号
電　話　０９３－４８１－０７７５
ＦＡＸ　０９３－４８１－０８１１

中小企業大学校　直方校　研修のご案内

研修テーマ及び内容	会場／研修期間／締切日	受講料／定員／対象
◆戦略的中期経営計画の策定コース 企業継続に欠かせない戦略的経営計画を体系的に学びます。 この研修では、自社の３～５年後に向けて、今、自社の置かれている様々な状況の客観的な分析と今後の存続、成長のために必要な戦略を総合的、体系的に作成し、戦略的中期経営計画として確実に実施できる計画を策定していきます。	■会　　場：中小企業大学校　直方校 ■研修期間：［15日間：３日間×５ヶ月］ 平成23年①10月４日（火）～６日（木） ②11月14日（月）～16日（水） ③12月14日（水）～16日（金） 平成24年④１月11日（水）～13日（金） ⑤２月６日（月）～８日（水） ■締 切 日 定員になり次第締め切らせていただきます。	■受講料 184,000円 （税・教材費込み） ■定　員　20名 ■対　象 経営者・経営幹部・管理者・後継者

●お申込み、お問い合わせは下記まで
独立行政法人　中小企業基盤整備機構　九州支部
中小企業大学校　直方校
受託事業者　あゆみらい協同事業体　　受託者代表　麻生教育サービス株式会社
〒822-0005　福岡県直方市永満寺1463-2　中小企業大学校　直方校
ＴＥＬ　0949-28-1144　ＦＡＸ　0949-28-4385
ＵＲＬ　http://www.smrj.go.jp/inst/nogata/　直方校　検索
http://www.nogatako.jp/

残暑お見舞い申し上げます

北九州市商業総連合会

会　長　中　川　昭　之

副会長　大　澤　幸　雄（門司区）
〃　甲　山　博　美（小倉北区）
〃　田　中　孝　文（小倉南区）
〃　三　木　　進（八幡東区）
〃　宮　﨑　敏　久（戸畑区）
〃　山　本　信　幸（若松区）

〒802－0082　北九州市小倉北区古船場町１番35号　商工貿易会館７階
電話　093－531－0127　FAX　093－531－0399

福岡を支える力になりたい。

福岡の元気は、この町の中小企業から。地元に、力を。

福岡県信用保証協会　北九州支所

〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町１番35号
北九州市立商工貿易会館
電　話　093-551-2631
ＦＡＸ　093-522-4754
ホームページ　http://www.fukuoka-cgc.or.jp

FUKUOKA GUARANTEE

“より快適な住まいのご相談は”
ガス機器・リフォーム・住宅設備機器販売

西部ガスリビングメイト
株式会社 総合システム

〒807-0804　北九州市八幡西区医生ヶ丘３番５号
☎ 093-603-0009

残暑お見舞い申し上げます

響工業団地協同組合

代表理事　自　見　榮　祐

〒808-0022　北九州市若松区大字安瀬１番地25

電　話　093-751-4561

ＦＡＸ　093-751-4565

山王デイサービスセンター

（グループホーム山王併設）

ご利用者募集中！

お電話の上、お気軽にお越し下さい。

093-883-6491

八幡東区山王１丁目 15－１

イラストレーター黒田征太郎氏による癒しの鳥

1F デイサービスホール

社会福祉法人　ELDERS

年長者の里　理事長　芳賀（はが）　晟壽（あきとし）

【本部】〒805-0048 北九州市八幡東区大蔵３丁目 2-1　TEL：093-652-3939

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ URL：http://www.nenchousha.com　FAX：093-652-3999

賛助会員加入のご案内

本連合会では、組織の更なる強化と企業、関係諸団体等に事業の利用機会を提供するため、会員資格の拡大を図っております。

又、FAX通信網及びホームページを構築する等、幅広く情報提供を行い事業の多様化に向け、積極的に取り組んでいるところであります。

つきましては、本連合会の概要と趣旨をご理解のうえ、積極的にご加入戴きますようご案内申し上げます。

記

１加　入　方　法　下記申込書にご記入のうえ切り離し、ご投函下さい。

２負　　担　　金　賛助会員　年額　10,000円

※ご加入後に会費の請求をさせて戴きます。

３事業の利用料　（１）　講習会、研究会等　無料

但し、懇親会等は実費を負担願います。

（２）　FAX通信及びホームページ利用

※事前に事務局にご相談下さい。

郵便はがき

〒802-8790

（受取人）

北九州市小倉北区古船場町一一三五

市立商工貿易会館　七階

社団法人　北九州中小企業団体連合会　行

（☎五三一一〇一一七）

料金受取人払郵便

北九州支店承認

4199

差出有効期間
平成23年12月
31日まで
★切手不要

社団法人　北九州中小企業団体連合会　概要

1　沿革

昭和29年９月21日　任意団体北九州中小企業団体連合会として発足
昭和43年12月５日　北九州中小企業協同組合連合会として法人化
昭和50年８月22日　社団法人北九州中小企業団体連合会に組織変更
今日に至っている。

事業としては、会員組合の事務代行事業をはじめ、教育情報事業、金融の円滑化受注機会の確保、労働福祉対策に加え、FAX通信網及びホームページを構築し、情報提供を行うなど、地域中小企業の振興育成に多くの実績を挙げている。

2　会員の資格

（１）　正 会 員　北九州市、行橋市、豊前市、中間市、京都郡、築上郡及び遠賀郡に事務所を有する法定中小企業団体～事業協同組合、企業組合、協同組合連合会、商店街振興組合、商工組合及び協業組合

（２）　賛助会員　正会員以外のもの、本連合会の目的に賛同して、本連合会事業を支援、協力する個人又は団体

平成　年　月　日

社団法人　北九州中小企業団体連合会
会 長 自 見 榮 祐 殿

住　　所
企業(団体)名
代 表 者 名　　㊞

賛助会員加入申込書

1 業 務 内 容
2 資本金（出資金総額）　　万円
3 従 業 員 数　　男性　名、女性　名、合計　名
4 実務担当者名
5 連　絡　先　TEL
FAX
6 郵 便 番 号

残暑お見舞い申し上げます

●ポスター
●チラシ
●パンフレット
●リーフレット
●カタログ
●ダイレクトメール
●広報紙
●自費出版
●機関誌
●書籍
●文集
●詩歌集
●各種マニュアル
●会議資料
●封筒
●さをり織り
●冷凍うどん
●古紙回収
etc.

印刷・さをり織り
コロニー印刷
社会福祉法人 福岡コロニー

本部・工場 〒811-0119 粕屋郡新宮町緑ケ浜一丁目11番1号
TEL.(092)962-0764 FAX.(092)962-0768
南福岡営業所 〒816-0934 大野城市曙町二丁目4番18号
(福岡県身体障害者授産指導所) TEL.(092)501-7405 FAX.(092)501-7425
博多営業所 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 中小企業振興センタービル1階
TEL.(092)611-2341 FAX.(092)501-7425
古賀営業所 〒811-3115 古賀市久保1343-3
TEL.(092)944-4422 FAX.(092)944-4071
なのみの里 〒811-3115 古賀市久保1343-3
TEL.(092)944-4308 FAX.(092)944-4309
デイサービスセンター TEL.(092)944-4096 FAX.(092)944-4309
なのみ工芸 TEL.(092)944-4419 FAX.(092)944-4071

中小企業団体の歌

高原泰助 作詞
飯田信夫 作曲

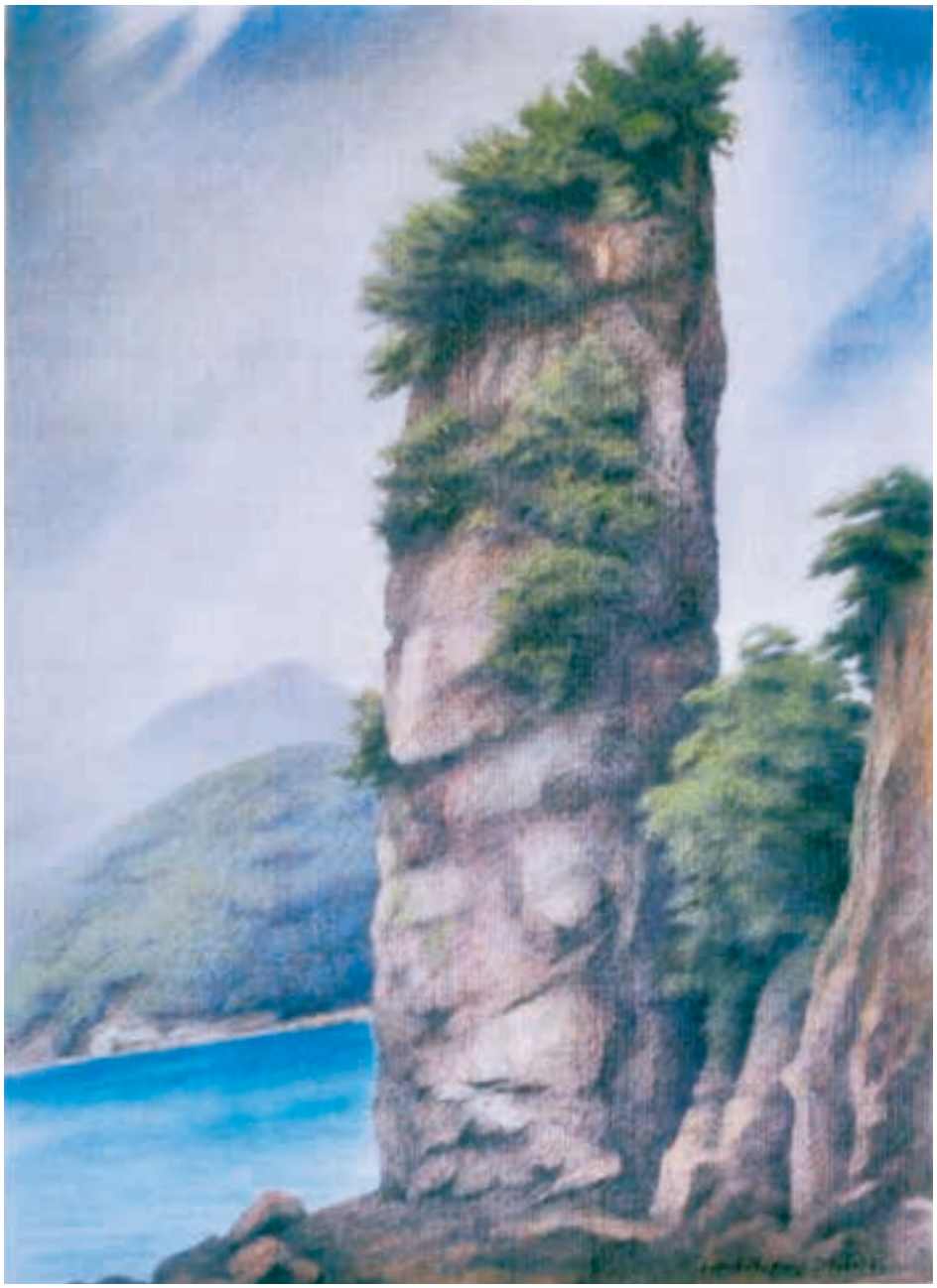
一
国の礎(いしづえ) 中小企業
精神(こころ)は一つ 団結の
固き盟(ちかい)に 結ばれて
希望に燃(も)ゆる この組織
ああ組合の 大使命

二
ともに手をとり 足並揃え
励みは楽し 団結の
強き力に 護(まも)られて
荊棘(いばら)の道を 切り開く
ああ組合の 大事業

三
相互扶助こそ われらの誇り
やがては築く 団結の
高き功(いさお)に 輝きて
栄える店に 工場に
ああ組合の 大理想

北中連だより 平成23年8月31日発行 2011年夏季号 通巻114号
発行人 自見榮祐
編集人 野瀬 勝
発行所 社団法人 北九州中小企業団体連合会
Kitakyushu Small & Medium Sized Businesses Organization
〒802-0082 北九州市小倉北区古船場町1-35
北九州市立商工貿易会館7階
Tel.093(531)0127 Fax.093(531)0399
http://www.hokuchu.or.jp/
印刷所 社会福祉法人 福岡コロニー

中小企業の団結と地域の活性化を目指す



「立岩」－周防・屋代島の奇岩－

社団法人　北九州中小企業団体連合会

http://www.hokuchu.or.jp/